ロシア革命100年

革共同政治集会

〔内容〕記念講演、国際階級闘争の報告、労働現場からのアピール、青年・学生の決意表明など

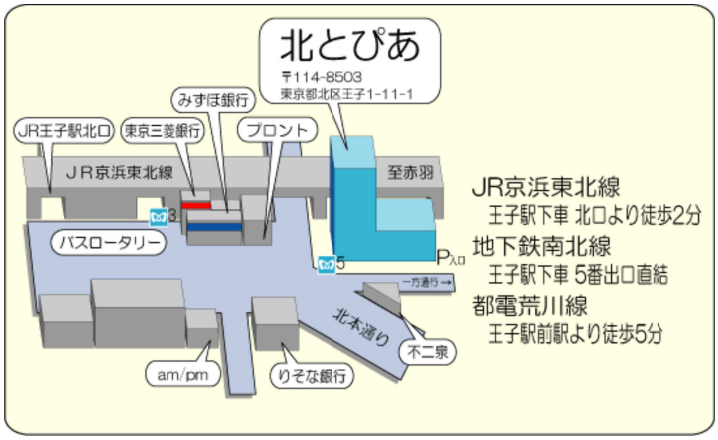
10月1日(日)

12時開場　13時開始

北とぴあ・さくらホール

（東京都北区王子１-11-１）

※12時半からＤＶＤ上映　参加費500円



中核派　**革命的共産主義者同盟**

東京都江戸川区松江１-12-７　http://www.zenshin.org

【オモテ写真】1917年のメーデーに参加する労働者赤衛隊、【写真左】同じくメーデーに参加するプチロフ工場の青年労働者、【同右】演説するレーニン(演壇脇にはトロツキー)

帝国主義とスターリン主義を打倒し、世界革命を実現しよう!

◆100年前――労働者が権力をとった

今から100年前の1917年、レーニン率いるロシア社会民主労働党(ボリシェヴィキ)と労働者兵士ソビエト(評議会)は、帝国主義権力を打倒し、革命に勝利しました。「戦争をやめろ!」の怒りが原動力となりました。

ロシア革命は第一次世界大戦を終わらせる力となり、人類は社会主義ー共産主義社会実現へ大きな一歩を踏み出しました。

◆ソ連スターリン主義の裏切り

しかし、レーニン死後に権力を握ったスターリンは、世界革命への道を閉ざし、労働者の闘いを裏切った末に、搾取・戦争・核・原発を容認して1991年12月に崩壊しました。

◆資本主義は寿命は尽きている

この過ちの歴史をのりこえ、労働者が真に主人公となる社会をつくろう。全世界に戦争を拡大し、非正規職化・首切りで人民を貧困に突き落とす資本主義は終わっています。

そして世界中で「生きさせろ!」と叫んで、労働者民衆が立ち上がっています。その先頭には、朝鮮侵略戦争の切迫と闘う韓国・民主労総のゼネラルストライキの闘いがあります。

◆新しい労働者の政党をつくろう!

今こそマルクス主義を甦らせよう。国境をこえて団結し、闘う労働運動を甦らせよう。帝国主義とスターリン主義を打倒する新しい労働者政党を建設しよう! (17年8月6日)

【写真左】労働基本権を認めよと声を張り上げる貨物労働者(7月1日ソウル)、【同右】日韓労働者が呼びかけた昨年11月6日の労働者集会(東京・日比谷野音)